

## 2018年8月・9月の活動状況

### ■ いわたの森林づくり県民税活用事業

- ① 8月19日(日)－20日(月)の2日間      ② 9月17日(月)－18日(火)の2日間  
③ 9月30日(日)－10月1日(月)

活動箇所 ① 「田中林」(盛岡市手代森) ② 「樋下林」(盛岡市上鹿妻飯井の森39-2) ③ 「盛岡市砂子沢」  
内 容 ① 「集材」「運材」延参加人数 14名 ② 「林分調査」「間伐」「刈払い」延参加人数 18名  
③ 「林業技術・安全衛生研修会」 実施報告は12月号に掲載



## 2018年10月・11月の活動計画

### ■ いわたの森林づくり県民税活用事業

- ① 日程; 10月21日(日)－22日(月)の2日間      集合; 現地      時間 9:00～15:00  
場所; 「樋下林」(盛岡市上鹿妻飯井の森39-2)      内容; 「間伐」「運材」  
② 日程; 11月18日(日)－19日(月)の2日間      集合; 現地      時間 9:00～15:00  
場所; 「樋下林」(盛岡市上鹿妻飯井の森39-2)      内容; 「集材」「運材」  
※ ①②の運材には、「田中林」も含めた実施予定

### 12月の活動計画

いわての森林づくり県民税活用事業 ■ 12月16・17日(日・月) 矢巾町 「木工教室」

### あとがき

今日の木材の流通事情を学ぶべく市場「盛岡木材流通センター」(矢巾町煙山)を見学、担当専門家より市場に集積された多種多様な丸太を目の前に解説を受けるとともに流通販売の実情について話を聞かせていただいた。

月1回の共販日は、広々とした入札会場は使われることなく入札者が集まり対面することはなく今は、インターネットによる応札で市場の情報も広域化し駆け引きの応酬もあるのか見えない。

特殊材、銘木、優良材も資源の減少もあるがその地位の存在感が失われてきていると感じた。大壁構造の建築で木質や木材の美を求める必要性の減少、神社・仏閣及び歴史的建造物や一部のこだわりの需要になっているのかと思われる。森林の造成の今後を考えさせられる見学会でした。